

進路は迷っていい、信じて歩む

(普通科4回生/1979年卒)菅原 浩一
大和町立小野小学校教諭(再任用)

開校して4年目の新しい校舎は、その当時将監団地の隅にあり、現在の校門と弓道場の間の道路は桂方面が行き止まりの山となっていました。学活といえど、校庭周辺の植樹作業。団地はできていたものの、泉中央などの街はなく、マラソンコースとなっていました。この頃、同じ新設校として多賀城高校と定期戦が始まったのも記憶にあります。とにかく開校して間もないという意識が高く、何をやるにしても新鮮な風が吹いて学校全体が活気に満ちあふれていました。そんな中、高三の時には宮城県沖地震があり、校舎に亀裂が入ったり校庭に地割れが起きたりしたのは衝撃的でした。余談ですが、泉高の制服は、当時では珍しいブレザーで、某私立高校の生徒がよくからかいて来て、けんかしたのを覚えています。



そんな三年間の中で真剣に考えたのが進路です。入学当初は建設業に進みたいと考えていましたが、いつの日か子供と接する仕事につきたいと考えるようになり、理数系から文系へ軌道修正していきました。それでも、大学受験までは迷いがあったことも事実です。結局、福島大学教育学部に入学。大学生生活もそれなりに

に楽しみながら、教員免許を取るべく勉学に励みました。初任地は石巻の海辺の小学校でした。慣れない地での暮らしに不安を抱くこともありましたが、何よりも安心な気持ちになったのは子供たちといることでした。授業の中で考えたり、様々な行事を楽しんだり、一緒に遊んだりの日々。当時は、一緒に釣りに行ったりサイクリングに出かけたりするのが許された時代でした。今、その教え子達も五十近くになります。東日本大震災の際には「先生、クラスのみんなど、無事だから安心して」と連絡がありました。その後、七校の小学校を勤務しましたが、時代が変わっても子供たちが、時代が変わっても子供たちが、の学級作りは楽しくてやりがいのあるもの。だからこそ、ゴールである卒業式は教師でしか味わえない感無量のもので、再任用二年目である今、五・六年生八クラスに、私自身大好きな理科を専科として教えています。「浩一先生、今日は実験あるんですか?」「理科って、楽しいですかね。」と声をかけられる度、子供たちが慕ってくることに一番の幸せを感じます。もちろん、よい思い出ばかりでなく、子供とうまく理解し合えなかったり、学級作りがうまくいかずに落ち込んだりした

知的好奇心を解き放つ読書会

(普通科12回生/1987年卒)佐藤久理(旧姓田中)



「横浜読書会 KURIBOOKS」主宰者 佐藤久理と申します。読書会とは、本好きが集まりおすすめの本を紹介し合うコミュニティです。読書会に参加すると、自分では手に取らないような本を知ることができ、また、本の感想を共有することによって視点が違う意見が聞けることが新鮮な発見があります。横浜読書会 KURIBOOKS は2014年2月に良書を伝え合う場としてスタートしました。横浜の関内を中心に開催しています。

こともありました。保護者ともぶつかったりしたことも。しかし、今考えれば、どれ一つをとっても試練であり、人生の糧となるものでした。退職の年、私は小学校高学年の理科専科として教職を終えました。それまで教えていた五・六年生だけでなく、卒業生からも丁寧な寄せ書きをいただきました。それが私にとって、三十八年間続けてきたことへの感謝状だとありがたく感じました。そして、改めてこの職業を選んだ良かったなと、つくづく思います。

そんな教え子たちが、今年も泉高校に入学した知らせを聞き、自分の後輩になったのかと嬉しさを感じています。今もなごみは、青春真っただ中の高校生生活を満喫されていることと想像しています。そして、みんな同じように卒業を前に進路に悩むことでしょう。大いに迷い、いろいろと挑戦してみてください。道はいくらでも開けます。やり直して大丈夫です。希望に届かなくて、自分を信じて、歩んでください。

家に聞かぬのが一番だと考えて様々な読書会に参加したので、当時読書会に開かれたコミュニティやSNS内で開催されているものが大半を占めていました。もともと幅広い世代や職業の人たちが気軽に楽しめる読書会があればいいのに、と夫に相談したところ「お前がやれば?」と云われ、実行に移したのが始まりです。

そこで誰でも申し込み可能なインターネットによるホームページを窓口にして募集をかけました。横浜読書会 KURIBOOKS の第1回目の参加者は、わずか1人。それでもめげずに地道に試行錯誤を繰り返した結果、徐々に新聞やテレビなどのメディアにも取り上げられるようになりました。現在はメインとなるテーマ型の「横浜読書会」(旅の本、映画化された本など)を中心に、テーマを決めずに自由に本を持ち寄る「朝の横浜読書会」、社会問題や哲学・文芸作品を読み深める「考える横浜読書会」(源氏物語)、「カラマツゾフの兄弟」、『金閣寺』など)、ミステリ小説を課題にした「ミステリ読書会」(『ロング・グッドバイ』、『ドグラ・マグラ』、『絡新婦の理』など)といった4つの読書会を柱に、実施しています。読書会内では読後の感想はもちろんのこと、作品の中で琴線に触れた言葉や疑問に思ったことなどを自由に話し合いながら読み深めます。加えて著者の経歴や他の作品を紹介するなどして話題に広がりを持たせています。



※横浜読書会 KURIBOOKS にご興味のある方は、下記ホームページをご覧ください。開催告知や募集はもちろんのこと、各読書会の様子や本の書評も掲載しています。
<https://kuribooks.com>

ります。地元の横浜の方が大半ですが、コロナ禍ということもありリモート開催したことで海外などの遠方から参加してくださる方との出会いも得られました。顔ぶれは学生、社会人、主婦、定年後のシニアまで幅広く、これも読書会の面白さだと思います。

そんな私が読書の魅力は?と聞かれたら「ただただ、ページをめくるのが楽しいから」と答えます。知的好奇心を満たす至福の時間に耽溺してしまうのが私の理想の読書です。純粹に面白ければそれでいいと思っています。それこそが、私が本を読み続けている理由だからです。

最後に、在校生の皆さんへ。大人は心の支えとなる言葉を持っています。普段は心の宝箱に大切にしまっていて、辛いときや悲しいときにそっと宝箱を開けて、その言葉に勇気づけられています。皆さんにもそんな言葉を持ってほしいと思います。これから長い人生の中で、本を通じて様々な言葉と出会い、心の宝箱に素敵な言葉をたくさん詰めてください。そして、様々な人達にあなたの心のこもった言葉をプレゼントしてください。

全日本選手権大会 二連覇達成

ボート競技のアスリートである西原佳さんは、泉高校の卒業生です。高校時代から文武両道の精神で勉強も部活も一生懸命取り組んできました。2022年5月に開催された第100回全日本選手権大会女子シングルスカルで優勝し、二連覇を達成しました。2024年に開催されるパリオリンピックを目指し、毎日厳しい練習に励んでいます。現在は、仕事とボート競技を両立させながら様々な大会に出場しています。西原さんのボート競技に対する熱意は素晴らしいものです。世界で戦おうとする西原さんを同窓会一同応援していきたいと思ひます。



ボートの全日本選手権大会シングルスカルで初優勝し西原(日本ボート協会提供)

パリ五輪へ勝負の船出

ボート競技 仙台出身・西原

2022年パリ五輪を目標に、ボートの世界に心掛けた西原佳さん。仙台出身の西原さんは、2015年にボート競技を始め、2022年に全日本選手権大会で優勝し、2024年のパリオリンピックを目指して練習に励んでいます。現在は、仕事とボート競技を両立させながら様々な大会に出場しています。西原さんのボート競技に対する熱意は素晴らしいものです。世界で戦おうとする西原さんを同窓会一同応援していきたいと思ひます。



西原 佳

来月の選考会に向け調整

西原さんは、2023年の世界選手権で上位入賞を果たす必要がある。そのために、この夏の世界選手権で自分の実力をアピールする。西原さんは、2023年の世界選手権で上位入賞を果たす必要がある。そのために、この夏の世界選手権で自分の実力をアピールする。

何事も全力で

(普通科40回生/2015年卒) 西原 佳

私は高校では陸上部でしたが、大学からボート競技を始めました。大学でボート部を選んだ時、頭にあったのは高校の恩師の言葉でした。習い事と勉強と部活動の両立に悩み、どれだけの割合で頑張ればいいのか分からない、と相談した私に、顧問の先生は「全部、全力でやったらいいよ」と言いました。全部を完璧にできなくても良い、それぞれで可能な限り、自分のベストを尽くしたらいいのだ、と素直に納得できました。

京都の印刷会社であるプリントバックの経営理念に共感し、就職を決めました。その際に「実はボート競技も頑張りたい」と勇気を出して相談しました。我ながら突飛な話なので、会社は「有り難いことには快諾して、競技活動を支援して頂けることになりました。こうして私は、仕事と競技の両方を頑張れる環境を手に入れました。両立はもちろんだですが、双方から良い刺激やプレッシャーを得ることができて、片方だけ頑張るより効率が良いように思います。そして2021年の全日本選手権にて、私は念願の初優勝を達成し、ずっと目指していた日本一の実業団に入っても良かった。2022年の春の日本代表選考でも勝つことができ、今年

は日本代表としてアジア大会やワールドカップに行けることになりました。限られた時間と体力の中で、頭を使って工夫して練習してきて、3年目で遂に結果に繋がったことが腹の底から嬉しかったです。会社や周りの方の応援と支援があったからこそ成し遂げられたことですが、ここまで頑張れた原動力は、高校のあの日々だと思っています。私に全力を尽くす勇気をくれたのは、間違いなく恩師の言葉と、その後のがむしゃらな高校生活でした。

ボート競技では、次は世界で戦えるように力をつけていきたいです。次のオリンピックで日本代表入りを果たしたら、宮城の方まで報せが届くといいな。そう思っています。仕事の方も今年4年目になりました。部下

創立50周年第4回実行委員会報告

泉高校は、昭和48年に泉市における最初の県立高校として発足し、令和4年で創立50周年を迎えることになりました。令和4年5月17日(火)16時から泉高校会議室で泉高校創立50周年記念第4回実行委員会が行われました。年度が変わり実行委員会メンバーの多くが変わってしまいましたが、昨年度までの実行委員会での決定事項を確認した後、内田実行委員長、桂島副実行委員長を中心に熱心な議論がかわされました。

会議では、各部会から進捗状況の報告がなされました。

- ① 式典部会・・・記念式典は、令和5年11月10日(金) 東京エレクトロンホール宮城で開催することに決定する。生徒の参加形態は検討中。また、記念講演の講師については同窓生がよいとのこと交渉中。記念品は「タオル」に決まる。
- ② 記念事業部会・・・生徒がいつでも楽しくいられるような場所・共有スペースをつくるため食堂前の共有スペースを整備することに決定。設計業者の選定に向けて準備を進めている。
- ③ 記念祝賀会部会・・・祝賀会は、式典と同日仙台市内のホテルで18時から会費制で行う。アトラクションについては、OB・OGの中で音楽関係で活躍されている方の演奏等の推薦を同窓会が依頼された。
- ④ 記念誌編集部会・・・1500部発行。式典参加者に配布する。

学校、同窓会、PTA、教育振興会が、創立50周年記念事業を進めて参ります。泉高校50周年を、皆で祝ひましょう。



▲ 食堂前の共有スペース

2021年度 大学入試を振り返って 進路指導部

昨年度からコロナ禍が続いたなかでの入試となった2021年度は、同時に、大学入学共通テストが施行されて2年目の年でもありました。全国的には、数学の難易度が高かったことが話題になりましたが、本校の卒業生諸君は、そのような過酷な状況にもかかわらず、大いに健闘しました。

共通テストの成績が伸び悩むなか、各大学の二次試験に向けて懸命に学習する姿が見られ、東北2名を含む国立大学には現役で70名が合格しました。また、私立大学は、明治大学・中央大学・法政大学といった難関大学をはじめとし、県内外合わせて467名の現役合格者が出ました。この数字は、私立大学の現役合格者延数としては過去最多となります。

このように困難な状況を克服して見事合格を勝ち取った卒業生諸君は、大変立派だと思います。後に続く在校生諸君もこの結果を励みとして、より一層努力し、希望の進路を実現してほしいと思います。

国立大学合格者数(令和3年度卒業生、以下同様)	
大学名	合格者数
弘前大	2
岩手大	7
東北大	2
宮城教育大	8
秋田大	4
山形大	8
福島大	4
宇都宮大	1
埼玉大	2
新潟大	2
岩手県立大	1
宮城大	18
秋田県立大	2
山形保健医療大	1
会津大	2
高崎経大	1
横浜市立大	1
長岡造形大	1
愛知県立大	1
滋賀県立大	1
芸術文観光職大	1
合計(のべ)	70

白鷲大	1
東京国際大	2
獨協大	2
文教大	1
神田外語大	1
千葉工大	1
青山学院大	1
桜美林大	1
駒澤大	1
実践女子大	1
芝浦工大	2
順天堂大	2
昭和女子大	2
専修大	4
多摩大	2
中央大	1
帝京大	2
東海大	2
東京経大	2
東京工大	1
東京電機大	1
東京農大	3
東洋大	1
二松学舎大	1
日本大	2
日本社会事業大	2
法政大	3
武蔵大	1
武蔵野大	3
明治大	1
明治学院大	11
立正大	1
東京未来大	2
神奈川大	5
産業能率大	2
中京大	2
名城大	1
関西大	1
近畿大	1
神戸学院大	1
合計(のべ)	467

専門学校合格者数	
医療系専門学校合格者数	
校名	合格者数
仙台徳洲看護専門学校	3
さいたま看護専門学校	1
仙台医療附属看護助産学校	8
東北防災看護専門学校	4
石巻赤十字看護専門学校	1
千葉防災看護専門学校	1
気仙沼病附属看護専門学校	2
妻台仙台看護専門学校	2
合計(のべ)	22

一般専門学校合格者数	
校名	合格者数
ファッション文化専門 DOREME	1
宮城高等歯科衛生学院	1
新潟県のデザイン専門学校	1
仙台ウェディング&ブライダル専門学校	1
仙台こども専門学校	1
仙台スイーツ&カフェ専門学校	1
仙台医療秘書福祉専門学校	1
仙台総合ビジネス公務員専門学校	1
仙台幼児保育専門学校	1
東京ITプログラミング&会計専門学校	1
東北愛大専門学校	1
東北電子専門学校	2
東北文化学園専門学校	1
青森職能短大	1
白石高等技術専門学校	1
合計(のべ)	16

その他	
プリティッシュコロンビア大+他	3
防衛医科大学校看護	1

就職者数	
国家公務員(裁判所)	1
国家公務員(行政)	1
宮城県職(学校事務)	1
合計(のべ)	3

私立大学合格者数	
大学名	合格者数
岩手医大	3
盛岡大	2
石巻専修大	2
仙台大	5
東北学院大	222
東北工大	31
東北福祉大	39
東北医薬大	5
宮城学院女子大	48
仙台白百合大	3
東北文化学園大	3
尚絅学院大	16
秋田看護福祉大	1
東北芸術工大	4
東北公益文科大	1
医療創生大	2
奥羽大	1
流通経済大	1
国際医療福祉大	1

短期大学合格者数	
短大名	合格者数
聖和学園短大	1
仙台青葉学院短大	10

部活動報告 高校総体 おもな結果

- サッカー部**
1回戦 泉2-0石巻西
2回戦 泉0-3仙台三
- 男子卓球部**
仙台地区予選大会 敗退
シングルス 相原、高橋
ダブルス 浅野、福川
ダブルス 浅野・菊地ペア 1回戦敗退
福原・山際ペア 3回戦敗退
- 女子卓球部**
シングルス 鈴木 2回戦敗退
ダブルス 鈴木 2回戦敗退
- 男子バドミントン部**
1回戦 泉1-3古川
- 女子バドミントン部**
1回戦 泉3-0古川
2回戦 泉0-3東北
3回戦 泉0-3東北 (ベスト16)
- 男子バレーボール部**
1回戦 泉0-2塩釜
2回戦 泉83-35白石
- 女子バレーボール部**
1回戦 泉0-2仙台南
2回戦 泉・富谷・泉松陵13-12黒川
3回戦 泉・富谷・泉松陵0-11聖和
- 男子バスケットボール部**
1回戦 泉54-65築館
- 女子バスケットボール部**
1回戦 泉53-88聖ウルスラ
- 男子弓道部**
個人戦 第1位 岩崎 航樹
団体戦 第1位 インターハイ出場
- 女子弓道部**
個人戦 第2位 鈴木 七瀬
団体戦 第2位 インターハイ出場
- 男子テニス部**
個人戦 第1位 友納 伊藤組 5回戦敗退
ダブルス 友納・伊藤組 4回戦敗退
団体戦 1回戦 泉1-2仙台東
- 女子テニス部**
個人戦 第3位 廣野、遠藤
シングルス 廣野、遠藤 1回戦敗退
ダブルス 菅井、福山、小笠原、寺島、遠藤快 2回戦敗退
遠藤快・小笠原 2回戦敗退
菅井・福山 3回戦敗退
団体戦 1回戦 泉0-2多賀城
- 男子剣道部**
個人戦 村松拓・文屋裕太 1回戦敗退
団体戦(予選リーグ) 泉1-2宮城工(予選リーグ敗退)
- 女子剣道部**
個人戦 鈴木舞・齋藤由佳 1回戦敗退
団体戦(予選リーグ) 泉2-1古川学園
泉4-1常盤木(予選リーグ1位通過)
[決勝トーナメント]
泉1-3白石
- 男子柔道部**
個人戦 泉1-2大河原商業 敗退
団体戦 泉1-2立崎 敗退
- 女子ソフトテニス部**
個人戦 泉2-1石巻桜坂
2回戦 泉1-2白石工業
3回戦 平賀・松浦 4-13柴田農林
4-14小牛田農林
3回戦 佐藤・荒木 4-14泉館山 (ベスト64)

●放送部
第69回NBL杯全国高校放送コンテスト宮城県大会
朗読部門 二階堂 響 優秀賞
全国大会出場

●軟式野球部
第71回宮城県高等学校軟式野球春季大会
2回戦 泉0-6仙台一

●硬式野球部
第10回全国高等学校野球選手権大会
1回戦 泉1-8東陵

●泉三校定期戦(5月1日)
総合得点34点 第二位
優勝 泉館山 総合得点45点



東北大会社行式にて

**後悔のない
インターハイにします**
弓道部三年 鈴木 七瀬
近的女子個人でインターハイ出場を決めることができました。日頃から同窓会の方々に口頭々々サポーターや応援をしていただき、とても感謝しています。
昨年の総体では、団体でインターハイ出場を決めたものの、補欠のため試合に出場できず、悔しい気持ちだけがずっと残っていました。その時は、「来年は、自分の力でインターハイに行くんだ」という気持ちでしたが、その後の中率が安定せず上位大会進出は、正直厳しいと思っています。
その上、総体の地区大会が始まる直前に右手小指を負傷してしまいましたが、右手小指は使わないのですが、弓を引く衝撃は伝わり試合中もかなり辛かったです。インターハイに臨めるようにしたいと思っています。
私がかつて頑張ったのも、部活の皆がわずかな射型の変化に気づき、教えてくれたおかげだと思っています。皆と過ごした本当に楽しく充実した日々は、私の宝物です。八月に徳島県で行われるインターハイでは、自分の部活動の集大成となるように、後悔のない射で臨んでいきたいと思っています。頑張ってくださいので応援よろしくお願ひします。

事務局より

今年度の事務局は、内海涉次・及川美佳(普通科11回生)・嘉藤敏之(普通科13回生)が担当します。よろしくお願ひいたします。同期会の開催や同窓生の活躍など、会報やホームページで紹介したい記事がございましたらお気軽にご連絡下さい。

泉陽会事務局 泉高校総務部 〒981-3132 仙台市泉区将監10丁目39番1号 TEL 022-372-4111 FAX 022-372-4128
ホームページURL <https://izumihigh.myswan.edu.jp>

同窓会会報の記念すべき第1号は昭和61年2月28日に発行され、今回で第38号になります。会報を通じて各界で活躍する同窓生の情報を共有するとともに母校、現役生の様子を知り、泉高・泉陽会への帰属意識が深まることを心から願ひ発刊しています。同窓会報6号、13号、23号、29号が事務局保管ファイルで欠落しています。お持ちの方は、担当までぜひお知らせください。

令和4年度 泉高校泉陽会 総会資料

1 令和3年度 行事報告

- 令和3年4月8日(木) 入学式
- 7月3日(土) 役員会
- 8月7日(土) 総会(ホテル白萩)中止
- 9月上旬 泉陽会会報第37号発行
- 令和4年2月28日(月) 同窓会入会式
- 3月1日(火) 卒業式

2 令和3年度 宮城県泉高等学校同窓会 収支決算書

【一般会計】

収支対照

収 入	支 出	残 額	摘 要
1,661,743	1,131,326	530,417	

収入の部

科 目	予算額	決算額	比 較		備 考
			増	減	
1 会費	991,200	988,800		2,400	1期600円×826名、2期600×825名 転・退学に伴う返金1,800円
2 繰越金	672,933	672,933			前年度からの繰越金
3 雑収入	7	10	3		預金利息
合 計	1,664,140	1,661,743		2,397	

支出の部

科 目	予算額	決算額	比 較		備 考
			増	減	
1 運営費	190,000	50,604		139,396	
(会議費)	60,000	9,164		50,836	会議用お茶菓子代
(事務費)	35,000	0		35,000	
(渉外費)	25,000	0		25,000	
(通信費)	20,000	2,940		17,060	役員会、同窓会入会式、会報郵送料
(印刷費)	50,000	38,500		11,500	泉陽会会報印刷代
2 学校行事補助費	300,000	238,722		61,278	
(卒業祝い)	300,000	238,722		61,278	卒業記念品代
3 生徒会補助費	200,000	42,000		158,000	
(生徒会補助)	200,000	42,000		158,000	弓道、陸上、スケート競技(遠征費補助・全国大会)
4 積立準備金	800,000	800,000			50周年記念事業等積立金
5 予備費	174,140	0		174,140	
合 計	1,664,140	1,131,326		532,814	




残額 530,417円 …次年度へ繰越し

【積立金会計】

既積立額	既積立利息	令和3年度積立額	計	備 考
10,909,681	192	800,000	11,709,873	1年自動継続定期預金、R3年度積立800,000円

監査の結果、帳簿並びに収入・支出調書等いずれも適正に処理されていることを認めます。

令和4年5月14日

監事 早坂 信也 
 監事 佐藤 孝雄 
 監事 下山 幹典 

3 令和4年度 行事計画 (案)

令和4年4月8日(金)	入学式	令和5年2月28日(火)	同窓会入会式
5月14日(土)	本部役員会	3月1日(水)	卒業式
7月9日(土)	役員会・臨時総会		
8月13日(土)	総会(ホテル白萩)中止		
8月下旬	泉陽会会報第38号発行		

4 令和4年度 宮城県泉高等学校同窓会 予算書 (案)

【一般会計】

収入の部

科 目	前年度 予算額	本年度 予算額	比 較		備 考
			増	減	
1 会費	991,200	946,800		44,400	1,200円×789名
2 繰越金	672,933	530,417		142,516	前年度繰越
3 雑収入	7	3		4	利息
合 計	1,664,140	1,477,220		186,920	

支出の部

科 目	前年度 予算額	本年度 予算額	比 較		備 考
			増	減	
1 運営費	190,000	190,000			
(会議費)	60,000	60,000			臨時総会・役員会費用
(事務費)	35,000	35,000			総会広告料他
(渉外費)	25,000	25,000			慶弔費
(通信費)	20,000	20,000			切手・はがき代
(印刷費)	50,000	50,000			会報印刷代
2 学校行事補助費	300,000	300,000			
(卒業祝い)	300,000	300,000			卒業記念品代
3 生徒会補助費	200,000	200,000			
(生徒会補助)	200,000	200,000			遠征費補助(全国大会)
4 積立準備金	800,000	600,000		200,000	50周年記念事業等積立金
5 予備費	174,140	187,220	13,080		
合 計	1,664,140	1,477,220		186,920	

5 令和4・5年度役員 ※()は卒業回

[会 長]	桂島 晃(1)			
[副会長]	千葉 仁(1)	菅澤 勇(1)	金森 従雄(3)	
[幹 事]	黒澤 政弘(2)	吉田 恵幸(7)	菊地 弘志(13)	鈴木 由美(13)
	大久保博信(16)	新山 茂美(36)		
[監 事]	早坂 信也(3)	佐藤 孝雄(7)	下山幸希恵(13)	
[会 計]	庄司 幸男(1)	馬場みさ乃(36)	高橋 淳子(事務室長)	
[参 与]	菅原 賢一(校長)	半谷 勝章(教頭)	豊島さと子(教頭)	

次年度(令和5年度)総会および懇親会の御案内

- [日 時] 令和5年8月12日(土) 16:00~19:00 ※毎年8月の第2土曜日です。
- [会 場] ホテル白萩 TEL 022-265-3411
- [世話役] 普通科6回生(昭和56年3月卒)・16回生(平成3年3月卒)・26回生(平成13年3月卒)・36回生(平成23年3月卒)・46回生(令和3年3月卒) / 英語科4回生(平成13年3月卒)・14回生(平成23年3月卒)・24回生(令和3年3月卒)
- が幹事学年に当たります。お近くの方をお誘いの上、御参加下さい。多くの方の出席をお待ちしております。

※予定です。詳しくは来年7月に御案内致します。